

随時、メールで連絡し、学校HPでも内容を確認できるようにします。

1 暴風警報、暴風雪警報が発令された場合 《名古屋市に発令》

発令のタイミング	対応
登校前に発令	① 登校中止。 ② 警報が解除されるまで、自宅待機とする。
登校時に発令	① 集合地出発前、出発後すぐの場合 →登校をとりやめ帰宅する。(保護者の方の声掛けをお願いします) ② 出発してしばらくたってからの場合 →そのまま登校し「在校時に発令」の措置に準ずる。
在校時に発令	① 授業中止。通学分団ごとに校庭または体育館に集合し、分団担当教師により、分団集合場所まで引率し、下校する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ただし、以下の場合、学校に待機させ、保護者または保護を依頼された方に学校に迎えに来ていただき、確認のうえ、引き渡す。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 通学路の通行が危険と認められるとき。 ・ 気象状況により、帰宅が困難と認められるとき。 ・ その他、学校待機が必要であると認められるとき。 </div> ② 警報が解除されるまで、自宅待機とする。
下校時に発令	① そのまま下校。 ② 警報が解除されるまで、自宅待機とする。

☆ 暴風警報、暴風雪警報の発令が予想される場合は、下校方法にかかわるプリントを配付します。

2 暴風警報、暴風雪警報が解除された場合

解除になった時刻	対応
午前6時まで	普通どおり授業を行う。
午前6時から午前11時まで	午後の授業のある学年については授業を行う。 (昼食をすませ、午後1:10に分団集合地に集合)
午前11時すぎ	その日の授業は中止。

※ ただし、児童の登校に危険が予想される場合は、保護者の判断で一時待機させ、安全を確かめてから登校させてください。(登校が遅れても遅刻扱いにはなりません)

大雨・洪水・高潮・大雪警報等が発令された場合

原則として登校する。ただし、大雨等の状況によっては、暴風警報発令時に準ずる。

※ 暴風警報に準ずる場合は、メールと学校HPで連絡できるようにします。

※ 各種注意報は、関係ありません

教育委員会が前日に休校を決定した場合、平日・土日祝を問わず、前日正午までに教育委員会より「なごやっ子あんしんメール」と「教育委員会HP」で休校をお知らせします。

随時、メールで連絡し、学校HPでも内容を確認できるようにします。

1 避難勧告・避難指示・特別警報が発令された場合 《菊井中学校ブロック内に発令》

発令のタイミング	対応
登校前に発令	① 登校中止。 ② 警報等が解除されるまで、自宅待機とする。
登校時に発令	① 集合地出発前、出発後すぐの場合 →登校をとりやめ帰宅する。(保護者の方の声掛けをお願いします) ② 出発してしばらくたってからの場合 →そのまま登校し「在校時に発令」の措置に準ずる。
在校時に発令	① 学校に待機させ、保護者または保護を依頼された方に学校に迎えに来ていただき、確認のうえ、引き渡す。 ※ 教室以外の場所に待機させる場合があります。その際は待機場所についてもメール等で連絡します。 ※ 状況によっては、保護者または保護を依頼された方が、早急に学校に迎えに来られない場合も考えられます。その時は、迎えに来ていただくまで学校に待機させます。 ② 警報等が解除されるまで、自宅待機とする。
下校時に発令	① そのまま下校。 ② 警報等が解除されるまで、自宅待機とする。



2 避難勧告・避難指示・特別警報が解除された場合

解除された時刻	対応
午前6時まで	普通どおり授業を行う。
午前6時から午前11時まで	午後の授業のある学年については授業を行う。 (昼食をすませ、午後1:10に分団集合地に集合)
午前11時すぎ	その日の授業は中止。

※ ただし、児童の登校に危険が予想される場合は、保護者の判断で一時待機させ、安全を確かめてから登校させてください。(登校が遅れても遅刻扱いにはなりません)

※ 被害の状況によっては、解除された後も、自宅待機を継続させる場合があります。その際には、始業日時をあらためて連絡します。

【竜巻・落雷等に対する児童の安全確保について】

《在校時》 注意情報等が発令された場合、校内放送で児童に注意を促します。黒雲が近づいて周囲が急に暗くなったり、雷鳴が聞こえたりした場合は、活動を中止し、建物の中に避難させます。竜巻発生時には速やかに校舎に避難させ、窓やカーテンを閉め、窓からできるだけ離れさせたとうえで、地震同様、机の下にもぐります。

《在宅時・外出時》 在宅時も同じようにします。また、外出時は、必ずしっかりした建物に避難するようにしましょう。

1 震度5強以上の地震が発生した場合

震度5強以上の地震が発生した場合、「きずなネット」での配信ができないことが予想されるため、原則、「きずなネット」による連絡は行いません。

発生のタイミング	対応
①登校前・在宅時に発生した場合	<ul style="list-style-type: none"> 自宅待機・避難など、家庭ごとの対応をする。 学校から連絡があるまでの間、臨時休業日とする。
②登下校中に発生した場合	<ul style="list-style-type: none"> 登校途中の場合は、原則としてそのまま登校させ、「③登校後」に準じた措置をとる。 下校途中の場合は、原則としてそのまま下校させ、「①登校前・在宅時」に準じた措置をとる。
③登校後に発生した場合	<ul style="list-style-type: none"> 授業を中止し、保護者または保護を依頼された方に学校に迎えに来ていただき、確認のうえ、引き渡す。 翌日以降、学校から連絡があるまでの間、臨時休業日とする。

2 南海トラフ地震に関連する情報が発表された場合

発表のタイミング	対応
登校前に発表	欄外の※の内容を再確認する。学校から連絡がない限り、通常通り登校させる。
登校時に発表	原則、そのまま登校する。
在校時に発表	情報が発表された時点で、すみやかに児童・保護者に情報を伝える。状況によっては、保護者または保護を依頼された方に学校に迎えに来ていただき、確認のうえ、引き渡す。
下校時に発表	原則、そのまま下校する。

※ 自宅付近の避難場所や避難場所までの安全な経路の確認、家族との連絡のとり方など、日頃から大規模地震に対する備えを話し合っておいてください。